

## ◆第1回

日時: 2012/01/23

場所: ファカルティラウンジ

時間: 13:00-14:30

参加メンバー: 鷺見先生、高橋、飯田、梶原、川口、久野、筒井、梁

内容:

●学習者のレベル調整(どこまで募集をかけるか)

—①国費6ヶ月コース(11A、11B)

②G30bクラス

③全学標準初級(SJ102、200)、全学集中初中級(IJ111、112)

●実習のアナウンスの方法

	担当教員	担当者	備考
①国費6ヶ月コース	鹿島先生	梁	
②G30	徳弘先生	梶原	
③全学	李先生	久野 高橋 飯田 川口 筒井	IJ111a SJ102 IJ111b IJ112 SJ200

### ●担当係決め

	担当者	主な役割
受付	梁	受講者とのやり取り、申し込み受付
事後アンケート	川口	事後アンケートの計画、作成、実行、振り返り
書記	高橋 梶原	司会進行、書記、議事録の作成
ウェブ	久野	実習報告のウェブ作成
オリエンテーション・ちらし	筒井	ちらしの作成、オリエンテーションの計画
パーティー	飯田	最終日のパーティーの計画、実施

### ●3週目の基本方針

・3週目の3限目をパーティーに向けての準備に使う。

### ●スケジュールの確認

2012/01/23 18:00ー ちらしの作成に向けての話し合い

(期間、時間、場所、目標、予定表、申し込み方法、コンタクト先、対象者)  
パーティーでどんなことをするか、それに向けて何をすべきか。

## ◆第2回

日時: 2012/01/23

場所: ファカルティラウンジ

時間: 18:00-20:00

参加メンバー: 高橋、飯田、梶原、川口、久野、筒井、梁

### ミーティング内容:

学習者募集用チラシについて

申し込み方法について

実習最終日(3/1(木))について

- a 最終日(同上)の活動について(最終日1、2限)
- b 最終日(同上)のパーティーについて(最終日3限)

### 学習者募集用チラシについて

#### [チラシの記載内容]

期間: 2/13(金)~3/1(木)(平日のみ)

時間: 9:00~14:30

場所: 文型総合館609

対象者: 初級日本語特別(11a、11b)、G30b、全学日本語標準初級(SJ102、SJ200)、

#### 全学集中初中級(IJ111、IJ112)

Can-doリスト: 現段階未定(1/24(火)の授業で決定)

連絡先: 梁さん

コース概要: 「大学院生が教える教育実習のコースです」

目標: 「話すことを中心に初級文型を復習し、日本で生活する上で必要な言語能力を身につける」

### 申し込み方法について

学習者募集用チラシとは別に、申込用紙を用意し配布する(別紙として)

#### [申込用紙の記載内容]

氏名

所属コース名

国籍(母語も?)

連絡先(メールアドレス)

連絡先: 梁さん

締切: 2/3(金)

申込方法: 1)配布時に直接、手渡ししてもらい、2)梁さんにメールで問い合わせてもらい、(未定:3)留学生センター事務室にあるボックスに投函してもらい(1/24(火)、飯田さん確認)

### 実習最終日(3/1(木))について

#### a 最終日の活動について(最終日1、2限)

準備期間: 3週目3限(27(月)、28(火)、29(水))

生徒同士のペアワーク(参加人数によっては3人のグループも)(教室外活動も認める)

何かしらのテーマに基づいて、発表してもらい(例)「日本でお気に入りの場所」

レジュメ、スライドなど、発表資料を用意する

#### b 最終日のパーティーについて(最終日3限)

学習者、教師とも、何か一品ずつ持ち寄ってティー・パーティーをする

ゲームなど(当日何をするか、各自案を考えておく)

TA4名に感謝の気持ちを示す色紙を渡す(←いつの段階で学習者に伝えるか、また色紙を書くか)

	担当	学習項目	文型	Can-Do
13(月)	久野・飯田か	自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・N<sub>1</sub>はN<sub>2</sub>です</li> <li>・(何、どんな、どこ等)～ですか？</li> <li>・～から来ました</li> </ul>	自己紹介することができる
14(火)	川口・筒井	断り・誘い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Vませんか？</li> <li>・Vましょう(か？)</li> <li>・～は、ちょっと</li> </ul>	誘ったり誘いを断ったりすることができる
15(水)	梶原・飯田り	アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Vた/Vないほうがいいです</li> <li>・Vたらどうですか？</li> <li>・(何、どこ)か、Adj+Nを知りませんか？(どこかお勧めの病院を～？)</li> </ul>	アドバイスを求めたりアドバイスをしたりすることができる
16(木)	川口・筒井	道案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・～まで、どうやって行けばいいですか？</li> <li>・(どこに)～があります</li> <li>・Vすると</li> </ul>	道を尋ねることができる
17(金)	梁・高橋	手続き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Vて下さい</li> <li>・Vたいんですが</li> <li>・～でいいですか？</li> </ul>	手続きをすることができる
20(月)	久野・飯田か	病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつから～です(か？)</li> <li>・Vないでください</li> <li>・～んです(けど)</li> <li>・病院の語彙</li> </ul>	病院で自分の症状を説明して、医者 of 指示を理解することができる
21(火)	梶原・飯田り	不満・謝罪	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すみませんが、～</li> <li>・Vてもらえませんか？</li> <li>・Vてくれませんか？</li> </ul>	不満を述べたり謝ったりすることができる
22(水)	梁・高橋	依頼・感謝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・～ので</li> <li>・感謝の表現</li> </ul>	何かを依頼したりお礼を述べたりすることができる
23(木)	梶原・飯田り	許可を求める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Vてもいいですか？</li> <li>・Vなければならない</li> <li>・Vにくいんですが/けど</li> </ul>	許可を求めることができる
24(金)	久野・飯田か	比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>・N<sub>1</sub>の中では、N<sub>2</sub>が一番です</li> <li>・N<sub>1</sub>とN<sub>2</sub>は、どちらがAdjですか？</li> <li>・N<sub>1</sub>はN<sub>2</sub>よりAdjです</li> </ul>	2つ以上のものを比較することができる
27(月)	久野・飯田か	比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	
28(火)	川口・筒井	電話	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	電話でのやり取りができる
29(水)	梁・高橋	電話	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	

## ◆第4回

日時: 2012/02/10

場所: 大院生室

時間: 14:00-16:15

参加メンバー: 高橋、飯田り、梶原、川口、久野、筒井、梁

<発表準備の時間の進め方>

発表準備に当てるコマ数: 23(木)24(金)27(月)28(火)29(水)のそれぞれ3限(計5限分)

— 27-29日(1,2限:90分×2を2人で)3限目(2人、ペアで相談)

(1)発表のテーマ

- ・私のお気に入り(発表準備の初日にモデルを: 梶原・飯田)
- ・写真等を見せて、口頭発表をする
- ・モデルがあった方がやりやすい(写真-理由を説明する)
- ・こんな思い出があります...だから好きです

(2)一日ごとの具体的な活動内容

(読む活動は、要検討・保留)

●初日23日

- 目標の提示(最終日にどんなことをするか)、構成の提示
- 起承転結-構成の仕方、理由・提示の順序(発表の文章とは?) — 相互評価
- モデル発表
- 授業の進め方の説明-計画表(ぼんやりしないように)
  - ①今日、学んだこと ②詳細 ③気づいたこと・感じたこと(母語)

目標、どういうことをやりたいか、何を話したいのか、発表の仕方の練習

文房具-ファイル(2つ穴)学習者分

●2時間目24日

- --さんの好きな--は何ですか。(--の部分は教師が学習者から引き出す)
- 文型の導入
- どうしてですか / からです ...
- ペアワーク(お互い質問しながら、自分の意見をまとめる)
- 自分の好きなことを見つめる(自分の好きなことを目の前の人に話す)

●3時間目27日 できる限り、実習生は参加する

- テーマの決定(15分)
- <簡単な理由とともに>
- 原稿の作成の時間をとる

●4時間目28日 できる限り、実習生は参加する

- 発表する(小グループで)ひととおりやって、書いてもらう
- 一通り、フィードバックを与える
- 相互評価をする(チェックシート)、ほめる点・なおす点
- (45分)もらった意見に基づいて、修正する
- 発表者だけがわかっている事態だけは、避けたい

●5時間目29日 できる限り、実習生は参加する

- 今まで、出てきた語彙を取り上げる
- もらったフィードバックに対して、修正する
- 色紙の作成 — 購入文房具色紙4枚
- 写真、データファイルはファイルでもらっておく

●3月1日

－ 発表

●仕事の分担

モデル・構成の提示(4)－ 飯田、梶原、川口、高橋

②文型導入、28日チェックシート(2)－ 飯田か、久野

③ポートフォリオの作成(2)－ 梁、筒井

(3)ミーティング予定日

19(日)午後2時～ 予備日: 振り返り(19日にアンケートの結果について、28日、29日の内容について)

－ 次回までに事後アンケート(2006)参考に見ておくこと

24(金)午後3時半～ 事後アンケートをどのようにするか、最終日のパーティーに何をするか

27(月)午後3時半～ 予備日

29(水)午後3時半～ 予備日

(4)オリエンテーションの進め方

9:10－教師の自己紹介:TAと実習生

9:25－資料配布(電話のアンケート、スケジュール表)と説明

9:50－10:10 誕生日当てゲーム

10:10(15分) 鷺見先生からのお言葉

◎メーリングリストを使って、見学者は前日までに知らせること。

(5)電話の会話(英語O.K)のアンケートで聞くこと

① 日本語で電話で話すとき、困っていることはありますか。

スケジュールにあがっているもの以外で、学習したい項目はありますか。

## ◆第5回

- ・日時: 2/18(日)14:00-
- ・場所: 6F院生室
- ・参加メンバー: 川口、飯田(り)、飯田(か)、久野、梶原、高橋

※ビデオカメラのデータはその日の内に保存すること

### 事後アンケートの内容

2種類作る(2/29(水) 2限に聞く)

- 1) 自分たちの反省を促すものとして/今後への情報として
- 2) 学習者の振り返りを促すものとして

### 質問項目:

1)自分たちの反省を促すものとして/今後への情報として

授業について:コース内容に満足できたか/もっと勉強したかったことがあるか/授業時間(90分間、開始・終了時刻)はどうか/コース期間/クラスレベル/クラス人数/教師/たくさん話すことができるようになったか/期待していたことと違ったことがあるか/来年も参加したいか、など

2)学習者の振り返りを促すものとして(29(水)回収→1(木)返却)

その他:話すことに自信がついたか/can-doリストの内容ができるようになったか

### 28(火)、29(水)の内容

#### 28(火)の内容

・これまで学習した場면을電話会話の場面として提示して、その中に電話会話ならではの表現を加える(導入・モデル会話導入・練習/実践(スカイプ使用))

・2部屋に分かれて活動する

#### 29(水)の内容

・お礼を述べるができる: 恩師にビデオレターを送る(研究科にビデオがあるか尋ねる)

### ミーティング予定日

24(金)午後3時半～ 事後アンケートをどのようにするか、最終日のパーティーに何をするか

27(月)午後3時半～ 予備日

29(水)午後3時半～ 予備日

## ◆第6回(緊急ミーティング)

日時：2012/02/22

場所：院生室

時間：16：30-

参加メンバー：高橋、飯田(り)、梶原、川口、久野、筒井、梁

発表内容を変更する必要があるのではないか

### 案①(プラン+テーマ変更)

23(木):「発表とは何？」

24(金):小テーマの発表

27(月)、28(火)、29(水)1限:小テーマで毎日みんな発表

1(木)未定:地図を作る →発表

●メリット:3/1(木)欠席者も発表に参加できる/我々の準備が容易

●デメリット:学習者に達成感を与えられない

\*\*\*\*\*

### 案②(テーマ変更)

23(木)~29(水):発表準備

1(木):発表

●メリット:学習者に達成感を与えられる

●デメリット:3/1(木)欠席者が発表に参加できない/今日中に案を出さなければならない

\*\*\*\*\*

### 案③(プラン+テーマ変更)

23(木):「発表とは何？」

24(金):小テーマの発表

27(月)~29(水)3限、1(木)1限:発表準備

1(木)2限:発表

●メリット:学習者に達成感を与えられる

●デメリット:3/1(木)欠席者が発表に参加できない/我々の準備が困難

### 案①(プラン+テーマ変更)

23(木):「発表とは何？」

24(金):小テーマの発表

27(月)、28(火)、29(水)1限:小テーマで毎日みんな発表

1(木)未定:地図を作る →発表

■ 修正案

27(月)～29(水) 45分準備(1限前半)／45分発表(1限後半)

1(木)：90分準備(1限)／90分発表(2限)

Q. では、各日のテーマは？

23(木)：発表とは何か(「家族」)

24(金)：「お気に入り」食べ物・映画・色などなど

27(月)：「10年後の自分」今の自分との比較

28(火)：「私の好きな日本語・嫌いな日本語」

29(水)：「日本に来て驚いたこと」

1(木)：2／24(金)ミーティングで(14:00～)

29(水)1限：発表準備・発表／2限：文型導入・原稿作成／3限：ビデオレター&色紙  
(徐さんのみ昼休みに3限の内容) 多くの見学者が必要(なるべく参加して下さい)

タスクシートは、明日23(木)の授業の中で提出

出来上がったタスクシートは27(月)から毎日、使用する

## ◆第7回

日時：2012/02/24

場所：大院生室

時間：14:00-17:00

参加メンバー：高橋、飯田り、梶原、川口、梁、筒井、飯田か、久野

### (1) 事後インタビューについて(担当：川口)

・2/28までに作成(2/29 2限実施)

—【留意】最終案をメールで送り、それに皆が目を通しておくこと

○次回までの修正点

- ・日本語の修正(易しく)
- ・段階 7 → 5
- ・日本語・英語、どちらでもよいということを明記
- ・クラスサイズに関する項目
- ・英訳をつける

### (2) Can-doについて

・2/28までに作成(2/29 2限実施)

—【留意】最終案をメールで送り、それに皆が目を通しておくこと

○次回までの修正点

- ・英訳の修正
- ・発表についての項目を作成
- ・日程欄削除

### (3) 3/1の担当者・テーマについて

○決定事項

・**テーマ：相手をインタビューして、相手の紹介**

・担当者と概要、準備するもの

1限(筒井・川口)ー 学習者同士でお互いのことをインタビュー(2人もしくは3人)

ワークシート準備(今までの活動を振り返られるもの)

【留意点】教師同士で、学習者の今後の発表の内容等、学習者についての情報をきちんと共有しておくこと

2限(筒井・川口)ー 発表

3限(担当：飯田り)ーティーパーティー

### (4) パーティーについて

○ゲーム案

・絵を当てるゲーム → 二つに分かれて、お題 必要なものーホワイトボード・ストップウォッチ

・絵でしりとり

・単語をあてる(質問して答える)

・単語をあてる(お題を説明する)

・福笑い、かるた、ジェンガ

○当日するゲーム(決定事項)

・絵を当てるゲーム

・単語をあてる(質問して答える)

※必要なもの：ホワイトボード、水性マーカー、ストップウォッチ、お題のカード

※必要なもの：プロジェクター・パソコン

○今後やらなければならないこと

・プログラムの決定(ゲーム、鷺見先生のお言葉、TAからのお言葉、ビデオ上映、色紙・DVD、実習生から一言)

・買出し

・鷺見先生のお言葉

・BGM

○出席者の確認

- ・ロランさん、アティライさん、チャンさん(?)、リュウさん、トウさん...4、5名?
- ・入江さん、石黒さん、田中さん、実習生

○予算・集金

- ・【留意点】予算500円×8(実習生) -20人弱の飲み物とお菓子 ※飯田(り)まで

(5)その他

○学習者に発表の記録を渡すかどうか?

- ・【留意点】月曜担当者(久野・飯田か)はアナウンス(ビデオにとること・配布可かどうか)

・DVD配布をどうするか

- ー DVD-RW (経費購入済)
- ー 案①自分の4回分+最後の日90分

②欲しい学習者が欲しい部分だけ

③全員の発表5回分

ー 【留意点】録画の方法(学習者一人ずつ切って、録画すること!)

・DVDへのデータ保存方法

- ー その日の担当者が行う

・データの渡し方

- ー 担当:梁(2日分3/12-13、13-16時 事前に、電話してから来て下さい)

【留意点】月曜日、アナウンスをお願いします。

○29日(水)(2・3限-高橋・梁)の参加のお願い

- ー 【参加可能】梶原・筒井・川口・飯田り
- ー 【留意点】TAの人の写真、学習者の写真(担当:飯田りまで)

○相互評価シートの振り返り

- ー 日本語の修正(月曜日担当者は使う前に、一通りの内容の確認をお願いします。(語彙・表現等))

○予算の報告書について

- ー 今年何を買ったか、予算の報告書を作成。
- 来年の実習の際、見積もり書が立てられるように。

●次回ミーティング

2/27(月) 14:30-

- ・3/1の具体的な計画、ワークシート
- ・DVD-RWにどのデータを入れて、渡すのか?

【留意点:ワークシート案を月曜日までに考えておく】

## ◆第8回

日時：2012/02/27

場所：大研究生室

時間：14:30-

参加メンバー：高橋、飯田り、川口、梁、筒井

[3/1の具体的な計画とワークシート]

### ◆[ワークシートの内容]

「先生へ」

- 先生の名前や家族について聞きます。  
「名前を聞きます」「名前の由来を聞きます」「家族について聞きます」
- 先生の出身(国・都市)について聞きます。  
「出身(国・都市)を聞きます」「出身(国・都市)の自慢を聞きます」
- 先生の所属と研究について聞きます。  
「所属を聞きます」「出身大学を聞きます」「今の所属と専門を聞きます」  
「どのようなことを勉強・研究しているかを聞きます」  
「なぜその専門を選んだのかを聞きます」
- 先生の将来について聞きます。  
「夢・目標を聞きます」「10年後について聞きます」
- 先生から見た私の国について聞きます。
- 先生の生活について聞きます。  
「平日は何をしているかを聞きます」「休日は何をしているかを聞きます」  
「欲しいものを聞きます」「やりたいことを聞きます」「行きたい場所を聞きます」  
「お気に入りの〇〇を聞きます」  
私から見た●●先生について考えます。

「学習者へ」

- さんの名前や家族について聞きます。  
「名前を聞きます」「名前の由来を聞きます」「家族について聞きます」
- さんの出身(国・都市)について聞きます。  
「出身(国・都市)を聞きます」「出身(国・都市)の自慢を聞きます」
- さんの所属と研究について聞きます。  
「所属を聞きます」「出身大学を聞きます」「今の所属と専門を聞きます」  
「どのようなことを勉強・研究しているかを聞きます」  
「なぜその専門を選んだのかを聞きます」
- さんの将来について聞きます。  
「夢・目標を聞きます」「10年後について聞きます」
- さんから見た日本について聞きます。  
「好きな日本・嫌いな日本について聞きます」(日本語、食べ物、場所、音楽、その他)  
「日本に来て驚いたことを聞きます」  
「日本にあるもので、自分の国に持って帰りたいものはありますか？あれば、それは何ですか？」  
「自分の国にあるもので、日本に持ち込みたいものはありますか？あれば、それは何ですか？」
- さんの生活について聞きます。  
「平日は何をしているかを聞きます」「休日は何をしているかを聞きます」  
「欲しいものを聞きます」「やりたいことを聞きます」「行きたい場所を聞きます」  
「お気に入りの〇〇を聞きます」  
私から見た●●先生について考えます。

導入10分

インタビュー活動「先生へ(1名)」(練習のために教師から学習者にもインタビュー)30分

インタビュー活動「他の学習者へ」30分

発表20分

方向修正：最終日の活動は「地震」

1(80分)	20分 導入	
	5分 ペアで話し合う	
	15分 全体で共有	
	5分 ビデオを見る	
	15分 振り返りと感想	
	20分 今からの活動についての説明	
	・インタビューとは	
	・質問項目は	
・グループの割り振りは		
2(90分)	5分 今からやることの確認	
	25分 インタビュー活動(活動)	
	20分 発表準備(グループ)	
	20分 発表	
	10分 改めて「地震」とは	
10分 発表感想シートを書く		

- ・色紙について: TA4名の写真は29日(水)担当の梁さん、色紙担当の飯田(り)さんで共有
- ・学習者に渡すDVD: 23(木)~29(水)の5日分は個人発表、3/1(木)の1日分は全体発表
- ・保存名は統一「201202 × ×\_発表タイトル」
- ・1(木)の買い出しは29(水)に余裕のある人で

次回ミーティング予定

2/29(水)14:30~: 最終日の打ち合わせ